

「戦前の青島と日本」を巡る円卓会議

2018.11/30 [金] 14:00 - 18:00

神奈川大学横浜キャンパス 17号館 215 会議室

参加自由 事前申し込み不要

開催趣旨

神奈川大学非文字資料研究センターでは、東アジア開港場（租界・居留地）と日本との関係についての共同研究を継続的に行ってきました。その成果の一部は、大里浩秋・孫安石編『租界研究新動態（歴史・建築）』（上海人民出版社、2011年）として刊行され、近年は上海を中心とした租界研究について活発な研究活動を展開しています。

しかし、中国のその他の地域、例えば、大連、天津、青島、漢口、蘇州、広州などの都市と租界については、十分な検討を加えることができていません。そこで、今回の円卓会議では、「戦前の青島と日本」との関連を取り上げた研究成果を集約し、今後の租界・居留地班の目指すべき研究方向について議論を深めたいと思います。

プログラム 司会 孫安石（非文字資料研究センター研究員）

開会挨拶 小熊 誠（非文字資料研究センター長）

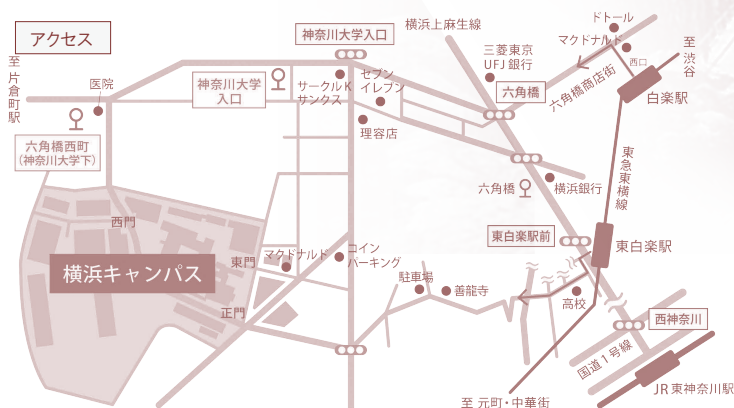
報告

- (1) 日本占領期の青島と日本人
修 斌（中国海洋大学）
- (2) 青島と中国人の文化活動
中村 みどり（早稲田大学）
- (3) 青島と日本一学校と教育
山本 一生（上田女子短期大学）
- (4) 青島と日本軍政署
単 荷君（総合研究大学院博士課程）

コメント

大里 浩秋（神奈川大学）
菊池 敏夫（神奈川大学）

総合討論



絵葉書「青島 信號山ヨリ市街ノ一部ヲ望ム」

問い合わせ先

神奈川大学非文字資料研究センター事務局
〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋 3-27-1 tel: 045-481-5661 内線 3532
email: himoji-info@kanagawa-u.ac.jp http://himoji.kanagawa-u.ac.jp